

解体予定の市営住宅を利用した救助活動訓練を実施

熊谷市消防本部

当消防本部では、令和3年9月7日（火）から9月10日（金）までの4日間、解体予定の市営住宅を利用した救助活動訓練を実施しました。

本訓練は、隊員の救助技術向上及び知識の共有を目的とし、建物安定化（ショアリング）要領、人命検索要領、高所救出要領、屋内進入要領と多岐に渡りました。

実際の建物を利用したことで、現場をイメージした訓練を実施することができ、隊員の災害対応能力の向上を図ることができました。

今後も救助技術向上のため、訓練を重ねてまいります。



指導救命士が中心となり接遇力を強化！ オンライン研修会を開催

豊田市消防本部

豊田市消防本部では、指導救命士の取組事項の一つとして、「接遇」について重点的テーマとしており、令和3年9月10日（金）に、株式会社エンパワー21代表取締役の能勢みゆき氏を講師としてお招きし、「救急現場における接遇力向上研修会」を開催しました。

今後も複雑多様化する救急現場において、適切な対応ができるよう、各署に配置している指導救命士を中心に、救急隊員の知識と技術の向上に努めてまいります。



消防通信 望楼 ぼうろう

令和3年度救急総合シミュレーション訓練を実施しました！

湖南広域消防局

湖南広域消防局では、『救急医療週間』に先駆けて8月24日～26日の3日間にわたり、救急総合シミュレーション訓練を実施しました。この訓練は、救急隊員の基礎的能力を高め、質の高い救急業務を市民に提供することを目的に、救急隊の活動、通信指令員による口頭指導、消防隊との連携などを主眼に新型コロナウイルス感染症に配慮した中で、取り組みました。

訓練後には、当消防局の指導救命士、救急活動の検証業務を依頼している医師に活動についての助言・指導をいただきました。今回の訓練での課題などを現場活動に反映し、救急隊員の更なる資質向上に努めていきます。



予防救急普及啓発動画の作成について

尼崎市消防局

9月9日は「救急の日」です。尼崎市消防局では、救急車が必要になるような病気やけがなどを、ほんの少しの注意や心掛けで防ぐ「予防救急」の取り組みを推進しています。

尼崎市北消防署では、尼崎市防火協会北支部と尼崎北自衛消防連絡協議会協力のもと、尼崎市立尼崎双星高校書道部の皆さんに「予防救急」と「救命の連鎖」の大切さについて講習を実施し、それらをテーマに書道パフォーマンスを実施していただきました。

1年生から3年生までの19人が約2カ月間かけて作品を考え、音楽を選び、披露していただいた渾身の書道パフォーマンスの動画をYouTube「尼崎市公式チャンネル」で公開していますので、ぜひご覧ください！

一条乱れぬ動きとダイナミックな筆さばきは必見です！



<https://youtu.be/9IlnVSGbPIU>

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】